

情報は私たち市民のもので

「資料が見つからない」…というマスコミから流れる言葉を聞くと、情報は私たちのものなのにとどかしさが募ります。記録があれば顛末が明らかになり、私たちの知る権利が保障され、後世にも生かされます。11月議会質問で、岡山市の公文書管理の弱さを感じ、1月16日に市民ネットで視察をしました。

☆岡山県立記録資料館（岡山市北区南方）



2005年に開設。県の公文書で保存年限を過ぎたものをチェックし、16の基準に沿って選択します。複数の専門職員で協議をして判断し、保存。プライバシーに配慮をし、県民に公開をするための整理をしています。閲覧室や展示コーナーがあり、普段から県民が利用できます。

☆岡山市立中央図書館（岡山市北区二日市町）

政令市の半数が設置している公文書館は岡山市には残念ながらありません。中央図書館では、全庁に依頼をして市民に公開されているものを収集しています。合併町の資料などは保存場所がないので散逸しないよう保存を心がけています。岡山市でもさらに統一的な管理ができるよう、まず専門職員を配置することが急務です。

こんなスポット／「津山まなびの鉄道館」

☆「岡山のCOOL発見の旅」で津山を訪れたときに感動しました。「旧津山扇型機関車庫」や所蔵車両を中心に、鉄道の成り立ちやあゆみなど、鉄道について様々な展示がわかりやすく行われています。子どもたちにぜひ行ってほしい楽しい学びと気づきのスポットです。津山まなびの鉄道館（津山市大谷、0868-35-3343）。



編集後記★「岡山市新成人の集い」が岡山市ドームで行われ、今年も参加をしました（1.7）。友人の子どもたちが次々と成人式を迎え、私もいっしょに感動ひとしおです。☆



津島学区新年互礼会をはじめ多くの新春の集まりに参加をしました。2018年成年、元気に過ごしましょう。

※鬼木のぞみの活動日誌は、ブログ・フェイスブックをご覧ください。 http://yaplog.jp/niji_oni/ 携帯でもどうぞ。

のぞみ日誌から

大塚愛さんと私で「県政・市政お話し会」

大塚愛さんと私で行う「県政・市政お話し会」を、11.6は御津公民館、11.18は岡山ナザレン教会（北区津島東）で行いました。道や川にかぶる木の始末、太陽光パネル、産廃処分場、保育園未入園児童、防災など、暮らしに身近な話題でいつも満載です。どこへでも行きますよ。



岡山マラソンは今年も大盛況

岡山マラソン2017も大盛況でした（11.12）。私は出発前の給水ボランティアをして、ランナーの皆さんに「がんばってください」と大激励ができました。目が回るほど忙しかったですが、こうして多くのボランティアに支えられた大会で、感謝ばかりです。



「やさしく走ろう京山」運動

運動公園から岡大に向かう交差点の朝は、自転車も車もいっぱい。11.21に「自転車マナー向上協働行動」がありました。地域（伊島、津島、御野）の皆さん、学校（岡大、岡山理科大付属高校）、警察、岡山市などの協働で、びっくりするほど多くの皆さんのご参加でした。



こころのアート展&大西暢夫写真展

SHOGOさんのパイオリンの調べをききながら、こころの絵と写真を楽しみました。岡山シティミュージアムで行われた、就労支援継続B型施設スローカフェ・タンポポと聾学校etcとのコラボという大規模なアート展です。気持ちが優しくなりました（11.26）。



まちづくりに文化芸術をどのように活かすのか

『新しい文化施設』管理運営基本計画策定に向けたシンポジウムに参加をしました。岡山市では、新・市民会館のオープンに向けて準備を進めています。鑑賞、創造、育成事業など、今までの市民会館の位置づけとはまったく異なる壮大な計画です（12.17）。

岡山市議会議員

会派：市民ネット

No.43

2017年11月議会報告

おにきのぞみ

虹色通信

2018年1月発行



事務所 〒700-0971 岡山市北区野田5丁目8-11 かつらぎ野田ビル2F
TEL 086-244-7721 FAX 086-244-7724
自宅 岡山市北区津島福居2-16-12-2 TEL/FAX 086-254-5262
Email:hopequal@po7.oninet.ne.jp http://yaplog.jp/niji_oni/



笑う門には福来たる 平和と希望への2018年に

「あきらめるな」「光がみえるか」

13歳のときに広島で被曝をしたサーロー節子さん。12月に行われたノーベル平和賞受賞式のときに、瓦礫の下でもがく節子さんに、「あきらめるな」「光がみえるか」という声が聞こえ、この言葉で生き残ることができたと語りました。

この年末年始、私はいつになく多くのご相談を受けています。「貧困」にまつわる生活苦やDVなど人権にまつわることです。一人世帯の増加やコミュニティの希薄化のなかで、誰にも相談ができなくてと、つながりの貧困も感じます。私たちの暮らしにはもっと「安心」が必要です。

そして安心のベースには、ずっと平和が必要です。11月議会において、「日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める陳情」が不採択になりました。私の所属する市民ネットと共産党の賛成のみで、「どうして」と残念で、申し訳なく思います。

自民党は平和憲法の改悪にむけて、発議をしようとしています。国会で改憲勢力が2/3をこえる厳しい状況ではありますが、私は節子さんの言葉を胸に、希望と平和への2018年を歩んでいきたいです。



中山間・周辺地域の振興と「ふれあい収集」

11月議会は、2期目の大森市長にとって最初の議会でした。大森市長が所信表明の冒頭に、中山間・周辺地域の振興を述べたのは初めてのことで期待をしています。選挙選を通じて、地域の皆さんが将来に対する強い不安や焦りを抱えていることが改めてわかったことです。実は議会でもよくとりあげられており、私自身も「中山間地域が元気になると岡山市全体が暮らしやすくなる」ことを持論としています。持続可能な地域づくりに向けた仕組みづくりに力を入れるとのこと。

また今回の議会で、家庭ごみの収集にあたって、ごみ出しが困難な方を対象に家屋の玄関先から個別に回収し、見守り活動を行う「ふれあい収集」の対象の拡充を行うとの表明があり、こちらも嬉しかったです。これも議会で長年、取り上げられてきたことです。

岡山市は「岡山市地域共生社会推進計画」を策定中で、地域で課題を抱えている人を孤立させない、横断的な支援体制を構築するとのこと。生活サービスの維持・確保には、岡山市自身の体制整備がまず必要です。今年も皆さんとご一緒に。

おにき・のぞみ



*みどり岡山では、随時FAX・メールで催しものなどの情報を発信しています。ご希望の方はご一報ください。

*11月議会では、56本の議案が出され、私は、メンバーと新斎場に関わる補正予算と中央公民館を廃止する条例案の2本に反対しました。

11月議会 市民ネット代表質問から



質問項目

1. 地方自治法施行 70 周年
2. 情報公開制度 (4 面に関連記事)
3. SDGs (持続可能な開発目標) とまちづくり
4. 保育園等
5. 地域共生社会推進計画
6. 介護保険制度
7. 新たな住宅セーフティネット制度
8. 社会的養護が必要な子どもたち
9. 医療的ケアが必要な児童への支援
10. 御津産業廃棄物最終処分場
11. 新斎場
12. 人権施策
13. 男女共同参画

11月議会では、1面記事以外にも嬉しい表明が多くあった議会でした。就学援助の新入学学用品費の入学前からの支給が2019年度入学からスタートすること、中学校へのエアコン設置、大規模太陽光発電施設が「岡山市環境影響評価条例」の対象に、性的マイノリティ支援を「さんかく条例」に位置付けることなどです。多くの議員の方から長年投げかけられて実現しているものもあり、一つひとつの質問の大切さと積み上げを実感します。今回の議会で、私は市民ネット代表質問でした。メンバーと関係する市民の皆さんとともに作りあげた質問です。明らかになった課題を整理しつつ、前に進みます。

市民に身近で特色ある区役所に

住民に近い区が、地域の課題やニーズを細かくとらえ、区ごとの多様性に柔軟に素早く対応するためには、財源と権限を各区がもつことが大切です。

鬼木 こうした都市内分権をどのように進め、これから何を求めていますか。

市長 区から直接予算要求ができる仕組みを2015年度から取り入れ、予算権限を拡充してきましたが、各区の事業の特色が見えていないところもあります。区への存在感、区でさまざまな問題解決ができるような仕組みや体制を考えていきたい。



直接予算要求をする仕組みはあっても、2015～2017年度は使われていません。他政令市では、区政だよりや区バス等があります。区の状況に即した独自の取り組みや区民が参画できる仕組みが必要です。

SDGs (持続可能な開発目標) とまちづくり

鬼木 日本政府はSDGsを全国的に実施するために、2016年12月に実施指針を策定しました。実施指針にあるように、岡山市も、各種計画や戦略・方針の策定改定にあたっては、SDGsの要素を最大限反映しませんか。SDGs実現に向けて総合的な計画を作成し、諸施策に具体的指標を導入してはいかがでしょうか。



市民協働局長 岡山市の第六次総合計画は、多くの分野でSDGsに関連しており、この計画を進めることがSDGsの目標達成につながると考えています。

鬼木 市長は積極的にSDGsの会合に参加しておられます。市長のSDGsへの考えをお聞かせください。

市長 岡山市は、SDGsのなかの一つである教育分野のESD世界会議をしたので注目をされており、この姿勢で臨んでいかなければならないと思っています。



SDGsは、包括的な取り組みが必要なので、市民協働局ではなく政策局が進めるのがいいのではないかと思います。

御津産業廃棄物最終処分場

御津虎倉のエヌエス日進による安定型産業廃棄物最終処分場は、生活・農業用水の汚染などが懸念されるなか、昨年4月に岡山市が設置を許可し建設が進んで

います。

この地域は土砂の崩落などによる災害の危険性がある砂防指定地域であり、土地の形状変更などの開発を行うときには砂防法に基づく県の許可が必要です。ところが業者は、県に申請を行わずに建設着工をし、県からの要請を受けて手続きの協議をしていると聞いています。

質問のなかで、許可を出す前の段階で、岡山市も業者も砂防指定地であることを知っていたこと。砂防法と廃棄物処理法は別の法律であり、廃棄物処理法の適合基準に適合したから岡山市は許可をしたこと。施設完成後の使用前検査についても、計画に適合していれば(法律が異なるので)使用を認めると答弁しました。

住民の安全が一番です。今回の工事が砂防法の基準から外れていたら危険です。岡山市はこの事態を未然に防ぐことができました。県との連携をすべきです。

新斎場

産廃処分場跡地の浸透水は、今も茶色に濁っています。処分場ができる前はその清水を飲むことができていたそうです。

11月議会補正予算では、新斎場への下水道整備工事費1,500万円が債務負担行為としてあがっていました。市民ネットは反対をし、私が反対討論を行いました。

反対討論では、①岡山市の進め方が公正で民主的ではなかった、②基礎工事で産廃埋立部分を攪拌する可能性が大きく、化学反応の影響を住民が心配するのは無理がない。最も近隣の小畑町内会の皆さんが賛同していないことを述べました。

6月に可燃性ガス等の調査がありましたが、「敷地の内部をいじらずに表層だけを利用する」場合にはそれで足りるでしょうが、基礎地盤までを掘削して利用する場合には、数を増やしてのボーリング調査や掘削などの根本的調査が必要です。同じガイドラインに基づきながら食い違っています。

..... 子どもの最善の利益を

◎社会的養護が必要な子どもたち

～すべての子どもたちに一時里親を～

岡山市においては、2016年度末で社会的養護が必要な子どもたちは239人、里親等委託率は12.6%です。里親制度のなかに、週末や長期休暇中に家庭生活を行う機会を提供する一時里親があります。2016年度には65組が登録し、16人延べ81人の子どもたちが活用しました。

岡山市は、親や祖父母等親族との交流機会が少ない子どもたちを中心に実施しているとのことです。社会的養護が必要な子どもたちには、家



子どもの世界アート展 一もその子どもたちより愛をこめてーに感動

庭で養育してくれる親だけではなく、祖父母やおじさん、おばさんなどの親戚もいません。愛情を受ける機会の貧困ともいえます。

私はすべての子どもに一時里親の存在が必要であると考え、登録数も子どもたちの活用数も増えてほしいです。岡山市も積極的に取り組みたいとのことです。

また里親支援にはマンパワーが必要です。こども総合相談所と善隣館の職員体制の整備を協議していくとのことです。

◎医療的ケアが必要な子どもたち

～保護者の付き添いをなくして～

岡山市立小中学校では医療的ケアが必要な子どもたちに看護支援員を配置しています。人工呼吸器を使用して喀痰吸引を行っている子どもたち2人には、教育委員会から求められ、保護者の付き添いが行われています。付き添

い保護者・家庭への経済面や心身の負担は大きく、保護者の体調が悪いときには、子どもは元気でも通学ができません。

2016年4月に障害者差別解消法が施行され、「不当

な差別的取扱い」及び「合理的配慮の不提供」が禁止となりました。

岡山市としては、個別の判断が必要となるので、合理的配慮検討会議でも議論され、保護者が付き添わない時間を設定するなどの対応を行うケースが出てきているとのこと。

全国的には付き添いを求めている自治体があります。遠足などの校外学習も含め、岡山市も更に工夫をして進めてほしいです。

保健福祉委員会関係から

▼国民健康保健財政は、4月から都道府県化され、岡山市の国保料が値上げの方向です。また介護保険もこの4月から第7期計画に入ります。特別養護老人ホームの待機者は約2,500人もいますが、計画では、特別養護老人ホーム・グループホームの建設をスピードダウンをする案です。にもかかわらず介護保険料は値上

げの方向です。市民ネット市政報告会では値上げばかりで生活が苦しいというお声をいただきます。

▼障がい者の就労継続支援A型事業所は、県内での破たんが続いています。市内には69事業所があり、経営改善計画書提出事業所が55、そのなかで実地指導事業所が17です。専門家による指導やきめ細かな就労支援を行う体制を整えるべきです。



*SDGsとは、2015年の国連総会で採択された国際目標です。国連加盟国は2030年までに貧困、飢餓、気候変動など持続可能な開発のための17の目標を達成することとしています。